瑞穂町はこんなところです

所在地：東京都西多摩郡瑞穂町大字
箱根ケ崎2335
アクセス：JR箱根ケ崎駅（徒歩10分）
面　積：16.85㎢
世帯数：約15,000世帯
人　口：約32,000人

スカイホールからの眺望

瑞穂町は、都心から約40㎞、狭山丘陵の最西部に位置し、豊富な農地や林地を残し、都市機能と自然が共存しています。
昭和15年に町制を施行し、昭和33年に旧埼玉県元狭山村の一部と合併して、現在の瑞穂町となりました。

瑞穂町公式キャラクター みずほまる

「みずほ・小中学生議会」で出た小学生の提案から、町制施行80周年を機に誕生しました。
みずほまるは多摩だるまとホンドタヌキを合わせた愛らしい姿をしています。性格はのんびりしていて、とても優しい子です。
イベントなどにたくさん参加しているので、見かけたら優しく接してくださいね。

多摩都市モノレールの延伸準備中です

現在、2030年代半ばの開業に向けての準備を進めています。モノレールの箱根ケ崎駅までの延伸は住民と町の念願でした。

瑞穂町内には２駅が出来る予定で、町ではモノレール延伸を見据えて、どのようなまちづくりをしていくのかを意見交換会等を通じて、住民の方と一緒に検討しています。

今後開業するまでの１０数年の瑞穂町の様子は目まぐるしく変わっていきます。

みずほ★きらめき回廊

潤いを感じる水辺や緑などの自然環境と風情を感じる歴史的環境などを結び付けることにより、地域の魅力を存分に発揮します。

MIZUHO
みずほ✦きらめき回廊

狭山池公園

さやま花多来里の郷

瑞穂町は新庁舎です

令和２年１月から現在の耐震性に優れた庁舎に変わりました。また環境にも配慮し、太陽光発電システムを導入し、エネルギーの地産地消を行っています。

設計概要
庁舎　鉄筋コンクリート造（免震構造）
　　地上5階建（一部3階建）
敷地面積　4,607㎡
建築面積　1,789㎡
延床面積　6,410㎡